

大学名：福山市立大学

ASPUnivNet の 4つの機能	評価項目	事例記述
<p>学校のユネスコスクール加盟を支援します。</p>	<p>1. ユネスコスクール加盟を希望する地域の学校から相談があったときにそれに応じることができた。</p>	<p>福山市・尾道市の小中学校からの相談に対し適宜助言、活動支援、活動報告書作成支援などを行った。以下具体的取り組みの例。 福山市立水呑小学校、ユネスコスクール研修会（オンライン）講師、「ESD・SDGs とユネスコスクール」、教員 20 名、2022 年 9 月 22 日</p>
	<p>2. ユネスコスクール・チャレンジ期間実施校に対する相談に応じることができた。</p>	<p>福山市・尾道市の小中学校からの相談に対し適宜助言を行った。</p>
	<p>3. 地域の加盟済のユネスコスクールに向けて ESD/SDGs をリードする学校としての「質の向上」にかかわる支援を行うことができた。</p>	<p>キャンディデート校に対し以下のような支援を行った。 尾道市立重井中学校、公開研究会講師「持続可能な社会の実現のためにユネスコスクールの果たす役割」、教員 15 名、2022 年 11 月 18 日 尾道市立瀬戸田中学校、総合的な学習の時間成果発表会講師、教職員 14 名、生徒 166 名、2023 年 3 月 1 日</p>
<p>大学の持つ知的財産をユネスコスクールの活動に提供します。</p>	<p>1. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールに向けた支援（資料提供やコーディネート、出前授業やワークショップなど）を行うことができた。</p>	<p>（再掲） 尾道市立重井中学校、公開研究会講師「持続可能な社会の実現のためにユネスコスクールの果たす役割」、教員 15 名、2022 年 11 月 18 日 尾道市立瀬戸田中学校、総合的な学習の時間成果発表会講師、教職員 14 名、生徒 166 名、2023 年 3 月 1 日</p>
	<p>2. 研修会やワークショップを地域のユネスコスクールと協働して開催することができた。</p>	<p>なし</p>
	<p>3. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールと協働で教材やモデルプロジェクトを開発することができた。</p>	<p>なし</p>
<p>地域の教育機関とユネスコスクールとの連携を促進します。</p>	<p>1. 地域のステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。</p>	<p>本学主催の多文化共生ワークショップや以下の講座などを通じて、地域の企業、自治会、学校などに周知した。 福山市西部市民大学教養講座講師、福山市西部市民センター、2022 年 10 月 4 日、「SDGs の視点で弱者について考えよう」、市民 36 名</p>
	<p>2. ユネスコスクールと地域の多様なステークホルダーとを結びつけることができた。</p>	<p>ユネスコスクールに自治会、企業などとの連携を提案した。</p>
	<p>3. ユネスコスクールに関連した地域教育委員会との連携や地域における大学間の連携を促進することができた。</p>	<p>なし</p>

国内外のユネスコスクールとのネットワークづくりを支援します。	1. 地域をこえた国内外の多様なステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について知らせることができた	SDGs と地方創生に関する共著論文を発表し、ユネスコスクールの意義、課題などについて発表し、広く周知した。また、タイのチュラロンコン大学・米国ハワイ大学との対面・オンライン交流を通じて、日本のユネスコスクールの活動や役割について知らせた。
	2. 地域をこえた国内外のユネスコスクールと協働で活動することができた。	なし
	3. ユネスコスクールがグローバルな活動することについてそれを支援することができた。 (例：ユネスコスクールの国境を越えた交流、海外とのオンライン交流、海外のプロジェクトへの参加など)	なし
その他の活動	1. 大学内でユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	諸委員会や会議、またキャンパスニュースのホームページ掲載などを通じて教職員・学生に周知した。
	2. 学部大学院の教育課程でユネスコスクールにかかわる教育を行うことができた。	大学入門ゼミ、都市経営入門、国際協力論、ゼミなど担当授業で ESD や SDGs に関する教育を行った。
	3. 調査研究活動でユネスコスクールに関連した調査研究を行うことができた。	2022 年度「ユネスコ未来共創プラットフォームの発展に資するユネスコスクールネットワーク活性化事業」として、玉川大学、信州大学、福山市立大学による共同研究（「ユネスコスクールにおける教職員の動機付けを高める要因に関する研究」）を開始し、情報収集に加え、関東、長野、広島を中心とするユネスコスクール（キャンディデート校を含む）に対しインタビューを行った。
	4. 自由記述	特になし